

～プロデューサーへの道～

夜明けの Entertainment 第10回



CEO代表取締役会長 榎垣 俊幸

人間は「時間の旅人」です。この時間を楽しく旅する事が「生きてる価値」と言っても過言ではありません。醜い政治の権力闘争などは時間が過ぎた後の世では古代ローマの滑稽なミュージカルのようなエンターテインメント作品となります。人の「悲しみ」は時間と共に薄れていきます。しかし、人の「喜び」は時間と共に思い出として懐かしく心地良い時として形成されます。この心地良い思い出こそが、人間に与えられた時間の旅人としての醍醐味なのです。その為には、常に楽しい思い出として記憶させる記号変換のトレーニングが必要です。そのトレーニングとはポジティブ・シンキング能力です。それには、視点の開発を要します。楽しく思える視点の開発です。あるいは、その視点に導く知性や感性の習得も大切です。これらの能力を身に付ける為には、異文化に触れる事や異業種の友達を作る事であったり、また、自分以外の生物の存在を認め、愛しみ、共存共栄の原理主義を身に付ける事です。

これらの能力を身に付けると、クリエイティブ能力が生まれてきます。モノ・コトを創造する能力が生まれてきます。この創造能力によって、自分の中に「神」と呼ばれる「知性領域」が出来あがります。プロデューサーを目指す為には、この「神」と呼ばれる「支配能力」が必要です。

皆さんの中には、ディレクションとプロデュースの違いを混同している人がいます。ディレクションとは演出の技術です。プロデュースとはマーケティング志向の創造です。更に、時間の旅人達に夢や勇気を与え、能動的行動を活性化させる事に視点を置いた創造でなければなりません。多くの「神」と呼ばれる先人のプロデューサーは、時代の中のエスプリ（知的精神）を見出し、作品のベクトル（方向性）やコンセプト（概念）を生み出しています。そして、多くの人々に共感や感動を与え、心地良い思い出として知的精神を形成させています。これまで述べてきた経験知と形式知の融合こそが、私達に求められている使命なのです。それは、もう一人の自分が生み出す時間の旅の



世界のモデル

モデル: Jency / CXテレビドラマ「外交官黒田康作」女王サラ役 他 所属: (株)フリー・ウェイブ <http://www.f-w.co.jp>

adproject と entertain が融合した「おもてなし」のトピックス誌

「景色」となり、走馬灯の様に愛しみの人生を映し出します。楽しい経験をした人と悲しい経験をした人では生存時間が異なるとさえ言われています。人間の生存や自律神経の活性化を司るアドレナリンは運動や刺激などで発生するホルモンです。ポジティブな発想を促す為には「知的刺激」の訓練が大切です。運動神経を活性化させるエンドルフィンと血糖値を上げ思考回路を活性化させるアドレナリンは、人間を楽しくさせる唯物的視点としての必須ホルモンであり、

これらを発生させる知的刺激を修得する事も大切です。もう一人の自分の創造や活性化させるホルモンの創出など、長い人生の旅には大切な装備として上手に使う日頃の訓練が、楽しい時間の旅へと導きます。少しでもポジティブな発想をし、限りある時間の旅を永遠の旅に変える。それがエンターテインメントの真髄です。

■ 今回は、～プロデューサーへの道～ 「夜明けのエンターテインメント 第11回」をお送りします。

世界の彫刻物

Theo van Laar 作品
テオ・ヴァン・ラール
Holland 出身 (1943～)

～オランダ～

駐車場の水平ゾンビの壁に設置された「壁に続く駐車場」です。(extreme parking) 夜はクルマにライトが付くという楽しい話題を提供している、柔らかな頭の人間に乾杯です。オランダ人のポジティブな遊びの作品であり、人に話し、一度は見せたい作品でもあり、ラジカルさに誇りを感じる作品でもあります。オランダに行った時は是非一度お訪ね下さい。



ホームページリニューアルのお知らせ

「WE♥ENTERTAINMENT」でお馴染の弊社ホームページが、リニューアル致しました！

人数も増え、1人1人がadprojectのイメージキャラクターとして、仮装をして楽しんで…いえ、真剣に演じております。特に、注目して頂きたいのは「ジャック・スパロウ」いかがでしょうか？「あれ？これってジャック・スパロウ本物？」と必ず2度見してしまう程のソックリさ！…というのは大げさですが、彼が入社した時には既に、「ジャック・スパロウ っていこう！」と、キャラクターが決まっていたらしいです。面白い事に、仮装している時と仕事をしている時は、全くの別人です！

ホームページに載っている、あのキレイな人は誰？？と、目の前で会っているにも関わらず、気づかない事もあるんです。(実話)

次回、adprojectにお越しになる際は、お好きなキャラクターと普通の会社にいる姿を見比べて楽しんでみて下さい★ adprojectらしさ、面白さ、私達の目指すエンターテインメント拡張志向が、ホームページを訪問して頂いた方々に少しでも伝われば…という気持ちを込めて作成しております。今後は動画を入れたり、facebookとも運動したり、ますますホームページを充実させていく予定ですので、見るたびに楽しんで頂ける様な、そして新しい発見が出来る様な、そんな adproject のホームページにしていきたいと思っております！



受講者募集中！

>>>弊社社員までお問合せください。
9/13(木)まで受付。

毎月第3火曜日(8月・12月を除く)に開講予定です。

今回のAD塾は…

第3回 AD塾

日時：9月18日(火)18：00～20：00

講師：元電通マン 勝俊明氏

テーマ：「企業におけるアクセルとブレーキ」

- ・社会人になってからの36年間を振り返り、電通の営業部門・管理部門での経験から現場での教訓をひも解く。
- ・日本広告審査機構での広告・表示の問題事例から広告・表示に関する法律の一端を学んでもらう。

勝俊明氏プロフィール

昭和51年 関西学院経済学部卒
昭和51年 (株)電通入社神戸支局配属
昭和62年 東京本社 営業局
平成8年 営業局専任部長
平成10年 営業局部長
平成14年 営業局次長
平成18年 コーポレート計画局
シニアプロジェクトマネージャー
平成19年 CSR 室長
平成21年 エグゼクティブプロジェクトマネージャー
平成24年 (公社)日本広告審査機構へ出向 専務理事に就任



コラ



Producer's column



Producer 榎垣 俊吾

コラムということですので、私の最近思うことを書きますと、な～んか人間の感覚や感情が鈍くなって来たように思います。美味しいお店もネットの評価で、行きたいお店も人気のお店で人の指標や評価を共有して楽しむ時代なんですか。ポイントやランキングよりも、自分が絶対イイと思うモノやコトを熱く語る方がいいんじゃないでしょうか。そんなことをハゲ親父になって仲間と語り合いたいなんて、最近思ってきたのですが…そのうちパソコンなんか！WEBなんか！というようになるのか。これって老化ですか？

プロデューサーの仕事とは、
[] の [] を
[] ことである。

プロデューサー名刺で仕事をするとは

- ◇ 常に自分の立ち位置・役割を考え、仕事をする事。
- ◇ 常にイマジネーションを持って仕事をする事。
- ◇ 必要な「人」になること。
- ◇ 本質を捉えて言語化できること。
- ◇ 誰よりも〇〇を愛し、世界で一番のヘビーユーザーになる。
- ◇ そのためにできることは何でもやる。妥協しない。誰にも負けない。

…ということが、基本ですよ。

上記を埋めるとしたら、皆さんはどんな言葉が入りますか？これは、仕事を始めた新人の頃からキャリアを重ねるに連れて変わる指標です。今の自分にはどんな言葉が入るのか、昔の自分にはどんな言葉を当てはめられたらうか、それらと比較すると、P(プロデューサー)の成長が見えてきますよ。

第4回

たまには休まれたらいいでしょう。

相馬野馬追

COO代表取締役社長 岩澤 二三夫

国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」は、7/28(土)騎馬武者行列に始まり。。。



7/29(日)福島県 南相馬市原町区の雲雀ヶ原祭場で2年振りの本祭を行い、神旗争奪戦や甲冑(かちゅう)競馬が復活した。甲冑に身を包んだ約400騎の騎馬武者が集い、祭場地は活気に溢れた。ワイルドだったぜー。



「東日本復興支援活動」がんばれ南相馬！

福島原発20km圏内未だにこんな状況です出来る事はコツコツとがんばろう！ボランティア



先月のプレゼントは 右下のゴーヤ♥
先月のプレゼントコーナーの 答えは (さ) (と) (い) (も) でした。

<今月のツイート>

高校に入学した時、校則を見ていて良くわからなかったので、お父さんに聞いてみた事があった。「異性を惑わすような衣服を着てはならないという規則があるんだけど 異性を惑わす衣服 ってどういうの？」お父さんはちょっと考えて答えた。「やっぱり、制服だな。。。」「・・・??」

営業本部 第1プロジェクト

TOPICS

作品名：鈴鹿8時間耐久レース JAF Booth

日時：2012年7月27日(金)～29日(日)
会場：鈴鹿サーキット
種類：制作・運営

Producer
今宮 歴哉



▶ 「クルマもバイクも救援するJAFのロードサービス」

7月27日(金)～29日(日)の3日間開催された「鈴鹿8時間耐久ロードレース 第35回大会」。その名の通り、サーキットを8時間ぶっ通しで走る。走る。その距離はなんと1,000キロ以上!! レースだけではなく、オープニングでは日本最大級のバイクのパレードが開催されるなど、各地からバイク好きが集まる一大イベントです。その、「鈴鹿8時間耐久ロードレース」における最大のミッションは、全国から集うバイク好きの方々に「クルマもバイクも救援するJAFのロードサービス」を知ってもらうこと。JAFを知らない方やJAFは知っているけれど、クルマのロードサービスでしょ!? という多くの来場者に一目でPRできる方法とは…。そこで今回は、「二輪車専用ロードサービスカー」を使って、JAF隊員に実演してもらうことに。ただ単に、実演を見せるだけでは…ということまで一工夫をしました。

- ①実演中にクイズを出題し参加型のステージへ
- ②隊員の細かな作業も分かるようにライブカメラを使った大型モニター放映
- ③大会にも参戦したaplilia「RSV4 R」を積載車両として展示
(弊社がPRエージェンシーを務めています!)

このような工夫の結果もあり、3日間で実に600名の方にステージをお楽しみ頂くことができました。そして、何よりも実演の効果があってなのか!? 前年を大きく上回る当日入会を頂く事も出来ました。連日炎天下の中、10時間のブース展開と過酷な現場でしたが、レース終了後に花火が上がった時には、「やったー」という達成感で一杯になりました。これからも、多くのお客さまに喜んでもらう楽しみを忘れることなく、突っ走っていきたくと思います!!



TABLE ENTERTAINMENT

使い続けて20余年、未だ解読しきれない悩ましきワードエンターテイメント。巷の作品を紹介しながら一緒に解読していきましょう。

第4回
エンターテイメントとは「参加する」である。

この拙文も書き貯めてばかりではなく、最新のネタでも加えねばと思いたち、かの寺川彰ちゃんの深いドすっぴんを拝みながらこれを書いています。それにしても2時間ドラマの就寝シーンの厚塗りや、雑誌のすっぴん風メイクというのは何とかならないものか? あれはいたいたいな男子への冒険ですぜ。掲載は8月未だのオリンピック熱もそろそろ氷河期でしょうか何卒ご容赦。

言葉の壁がないといわれているミュージック、セックス、スポーツのうち、前者2つに関しては「自分をほめてあげたい」(「有森裕子語録」の誤用)ののだがスポーツには全く興味が湧かない。しかしここはクワレルダン男爵の精神に乗っ取り、世界最古かつ世界最大級のエンターテイメント、オリンピックに参加することにした。

といってもぼくが参加するのは、オリンピックに匹敵するエンターテイメントの最高峰、ポールマッカートニーの開会式での謎。

一番尊敬する音楽家ポールマッカートニーが演じるというから開会式は意識していたのだけれど、当日はすっかり忘れて、とっとと寝てしまい、翌朝あわててyoutubeをチェック。

有象無象の映像から、当日のThe End～Hey Judeの完全版を見つけ、狂喜乱舞してDLしたところが、英国といえば音響技術の先駆者なのに、んんん? なぬー



ハンサムキュービー、ジュードロウは、両親がこの歌から命名したらしい。Hey Judeロウ Don't Make It Bad また生えるさ、お互い頑張りなう

常務取締役
岩下 信而



♪Hey Jude♪ Don't Make It Bad～♪ ポールの歌いだしが、ずれて聞こえてくるではないか 会場の反響なわけはないし、音声モニター調整の不備か、またはオペレータのミスでバックアップの歌入りのテープが流れたのか、真相は現在のところ藪の中ですが、当の主役のポールは「世界中のみんな、ぼくは生で歌っているよ」と主張するかの如く、心地よくフェイクして歌い上げ、最後のリフは会場8万人で大合唱!

この瞬間は世界中が、♪Na～Na NaNa NaNaNa～Hey Jude♪と口ずさんだことでしょう。ありがとうございますオリンピック!

競技の応援やメダル談義は、皆さんにお任せしますが、この場面に参加できて本当に良かった。

優れたエンターテイメントには、インセントな気持ちで参加するべし、これ50の手習い。それでは次号で ciao

これでホントにお酒が盛り上がる? 試すのはアナタ!



この映像を見た後、橋元大輔から頂戴したClavinovaで歌いまくりました。ご近所さんごめんさない



営業本部 第3プロジェクト

TOPICS

作品名：大田区平和都市宣言記念事業 花火の祭典

日時：2012年8月15日(水)
会場：多摩川河川敷付近
種類：総合管理

Assistant Producer
黒川 和紀



▶ ☆約12万人に贈る大輪の花☆

2012年8月15日(水)19時30分過ぎ、打ち上げ開始から打ち上げ終了まで、ほんの数十分間。その数十分間に懸け準備を進めてきた、私たちの想いを乗せた約6,000発の花火が、大田区多摩川河川敷の夜空に大輪の花を咲かせました。昨年の中止以来2年越しの「大田区平和都市宣言記念事業 花火の祭典」。安全を考慮し、花火打ち上げ時間に変更はあったものの、事故なく無事現場終了いたしました。

横田、須田のアシスタントとして携わった私にとって、初めての花火の現場は、まさに「イベント=お祭り」といった様相で、屋外イベント独特の雰囲気の中、【現場に必要な能力】を勉強させていただきました。やはり、一番感じたのは「事前準備」!! 規模が大きくなればなるほど数量も増え、難しくなるのが備品の管理。とはいえ、とても大事な仕事です。備品がどこで何個動いているのかを把握することは、現場で誰が、どこで何をやっているのかという運営にとってはとても肝となる部分です。なので、現場に着いたらまず備品チェック。300本以上あるカラーコーンやコーンパー等を数え直し、さらに20個束でまとめておいて数量把握をしやすいようにしておくことや、使用場所が分かっている備品に関しては、事前に整理し、積取りに来ても分かりやすくしておくこと。そういった事前準備の積み重ねが、スムーズな運営には欠かせません。また、次の動きを事前に施工などのパートナー会社と連絡を取り、確認をしておくことで、その作業をするときは最終確認をする程度のものとなり、1日を通して無駄な時間の削減につながります。こういった「初歩的で当たり前」と思われることを「現場に立った時」にできるかどうか!! がとても重要であると改めて感じました。現場での判断、現場での行動、現場での状況把握…。現場で何ができるのか? それはいくらパソコンの前で考えていても分からないことだらけです。現場のことは現場で知る! 来年に向け今日からまた勉強です。

< 現場で一番苦労した仕器 >



【投影机】

広い会場に80数か所ある投影机 あきるほどハンドルを回し首を上げ OKが出るまでライトの角度調整! 2時間30分程かけやり終えました。

営業本部 第2プロジェクト

TOPICS

作品名：Sesame Street Summer Events 2012

日時：2012年7月28日(土)、8月25日(土)
会場：東京都庁、アメリカ大使館
種類：運営

Assistant Producer
広川 映里夏

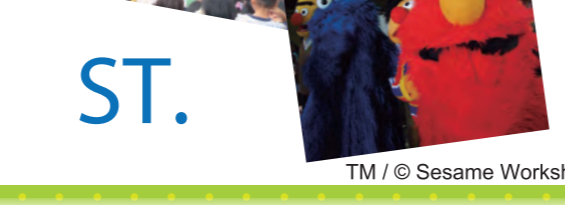


▶ 日本・米国、どちらの audience にも大人気!!!

今年もやってきました! セサミ・サマー!! 毎年セサミストリートの「おおきくなったら?」とフレンドリーキャラクターのグリーティングで出演させていただいている東京都・青少年治安対策本部主催のイベントとアメリカ大使館(宿舎)で行われる「コミュニティ・フレンドシップ・デー」。スタッフ一同、みんなで気合が入る2イベントです。毎年感じるのがオーディエンスのリアクションです。都庁でのイベントのお客様は基本的には日本人です。逆に、アメリカ大使館では、お客様は外国人が多いです。でも、どちらのイベントでも、キャラクターの人気度は同じぐらいで、ショーでの子供たちの盛り上がり方も、エネルギーがどちらもお互いに負けません。つくづく、世界から愛されているSesame Streetの偉大さを感じます。

また2013年は、世界各国の米軍基地を回るSesame Street X USO (米軍にエンターテイメントやその他のサービスを提供する非営利団体)のライプツアーが再度決まり、日本国内の米軍基地のコーディネーターとして回るようになりました。国のため、人のため、教育のため、と色々なミッションを抱えて、常に新しい教養を世界へ広めているSesame Streetの愉快な仲間達。その最高ともいえるアーティストやクリエイター達とお仕事を一緒に出来る事に感謝しつつ、これからもどんどん楽しい、また面白いイベント企画を立てていきたいと、日々考えています。

エルモやクッキーモンスター、パートやアーニー、またアビーに会いに来てほしいと思った際は、是非ご連絡を! Sesame Street Friends と私たちと一緒にsmile ippaiのexcitingでhappyなイベントを作りましょう!!



TM / © Sesame Workshop

営業本部 第4プロジェクト

TOPICS

作品名：芝浦工業大学「オープンキャンパス」プロモーション

日時：2012年8月
会場：芝浦工業大学各キャンパス
種類：制作

Producer
橋元 大輔



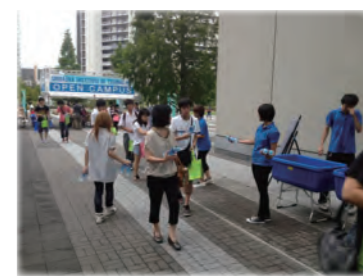
▶ プロジェクト×熱中症対策=プロジェクト?!

芝浦工業大学様のお仕事は2010年の冬から……。弊社としては、今年で2回目となる「オープンキャンパス」の制作に関わらせていただきました! 制作チームは弊社が誇る最終兵器S氏と、いつもお世話になっている優秀なデザイナーT氏と僕の3人。制作はほとんど2人に任せきりでしたが、T氏のしっかりさとS氏の意志の強さ? で、新たなアイデアを盛り込んだパンフレットが出来上がり、クライアント様にも非常に気に入っていただきました。また、100種類以上にのぼるサイン看板や、配布グッズも制作。現場オペレーション(=これは学生さんの担当なので)以外の部分は、ほぼ全て弊社で担当。と、ここまでだと普通の現場報告となりますが、今回は少々様子が違っています。。。

ある夜のこと、パンフレットの校正紙を見ていると一つの文言が気になり「熱中症には十分ご注意ください」? 熱中症対策=水=R東日本ウォータービジネス様の「フロムアクア」! こんな感じで、今年の3月頃、僕の親愛なる先輩須田さん(第3プロジェクト/プロデューサー)が「フロムアクア」のサンプリングをされていたことを思い出して早速相談。ちなみに本番1週間前でしたが、JR東日本ウォータービジネス様の素早いご対応、また大学様側にもご協力をいただき、トントン拍子で「フロムアクア」のサンプリングが実現いたしました! もっと早く気づいていれば、色々な効果的なプロモーションが考えられたのですが、3日間で11,000本以上の商品を日本のこれからを担う若者に訴求出来た事は非常に大きな効果があったのではと考えております。仕事が仕事を呼ぶ(笑)プロデューサー冥利に尽きる8月でしたが、弊社には様々なクライアント様がいらっしゃいますので、色々な方法でクライアント様のプロモーションが効果的に進むよう、プランニングを進めたいと思います!



著作権の都合で原本は掲載できませんが、今回制作したパンフレットの構成案です。斜め切断のデザイン。ジャンルや階層で分けたい内容がある場合にすこく有効です! ご興味のある方は橋元までご一報ください!



サンプリング風景。入場口での配布が可能なため参加者全員へのサンプリングが可能



小さいころから暑いのが嫌いな私は、毎年夏がやってくるとヒューヒュー言いながら閉じこもっていることが多かったのですが、ニューヨークに住んでいた頃は、夏になると時間さえあれば毎日出かけていました。その大きな理由は、週末・平日問わず、夏になると何かしらの無料屋外イベントやコンサートをやっていたからだと思います。アメリカ社会はアフター5になると全速力でどこかへ走る人が多い気がしました。自分もその勢いに誘われ、友人たちや仕事仲間と「逃亡」していました。



セントラルパーク内で舞台を楽しむ

逃亡先の一つがこれでした。ご存じの方も多いかもかもしれませんが、ニューヨークで夏のイベントと言えばセントラルパークにある野外ステージで行われる「イン・ザ・パーク」シリーズ。シェークスピアの芝居から、ニューヨーク・フィルハーモニック・オーケストラのコンサート、メトロポリタン歌劇のオペラなど、全て無料で観られるという、何とも贅沢でお得な夜が満喫できるという内容です。もちろん内容は、通常劇場で観劇するクオリティーと一緒にです。

その他にも、違うマンハッタン内の公園では、無料で懐かしい映画が観賞できる野外スクリーニングもありません。どのイベントも芝生の上にマイ・ブランケットを敷き、浮いたお金でちょっと贅沢なおいしいワインとチーズやおつまみを持参して寝そべりながらのナイトタイムピクニックもできます。



摩天楼をバックに屋外映画観賞



音楽ジャンル様々のコンサート

日本ではこのようなイベントが少ないのは、やはり文化の違いかな? と感じます。「自由な国」と言われるだけあって、楽しむ事も重要な生活の要素と強く考える国でもあります。楽観的な人間も多く、プライベートでも、仕事でも、fun と言えなければ意味がない! という声も良く聞こえてきていました。企画を考える人間が人生を楽しんでいなければ、笑い声や笑顔が絶えないイベントなど、生まれないのではないのでしょうか? この季節、ニューヨークの話題を耳にすると、改めて考えてしまいます。